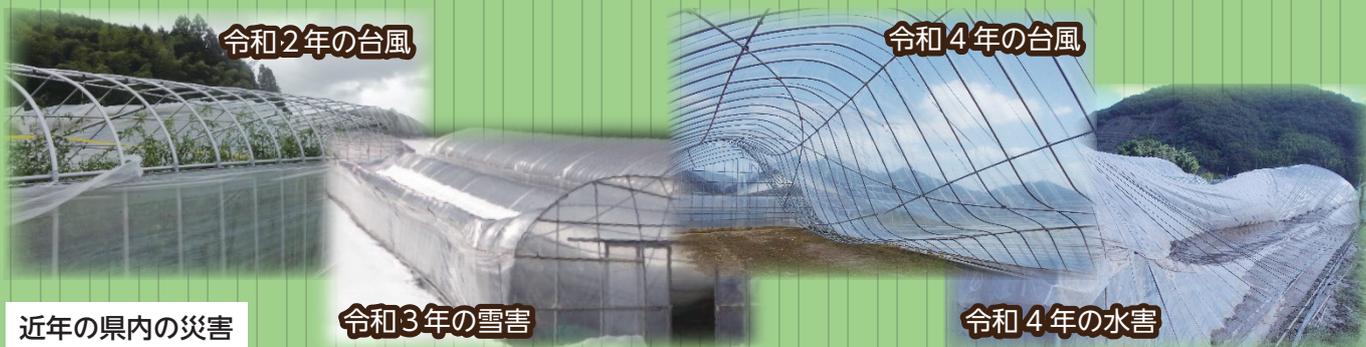


農業用ハウスの備えは山口県農業共済組合の

園芸施設共済



近年の県内の災害

1 近年、豪雨・台風・大雪・地震等により園芸施設の倒壊等の被害が全国で多発しており、自然災害による被害が増加傾向にあります。

台風



平均で毎年3個が上陸。

竜巻



平均で毎年19個が発生。

大雪



平年の2倍を超える積雪が発生。

大雨



200mm/日以上が発生回数が1.6倍に増加。

2 災害対策として、公的保険である園芸施設共済への加入が増加しております。

(全国ベース)



県内では昨年度、新たに**224**戸の農業者さんに新規にご加入をいただいております。

3 園芸施設共済の補償対象となる事故は？



自然災害はもちろん、
火災や車両の衝突、鳥獣害など
幅広く補償します！



古いハウスでも新築時の資産価値まで補償できるプランもあります。

4 掛金の安いプランがあるって本当？



小さな被害を補償から外すと
掛金が**グツ**とお得になります！

10万円を超える場合に補償 **59%割引**

20万円を超える場合に補償 **76%割引**

50万円を超える場合に補償 **89%割引**

※パイプハウス(面積 200 m²)の新築の場合の例